

編集 後記

本年度、最初の編集後記となります。今月号では原著論文は在宅介護、認知症、子供の食行動をテーマとした論文3編で、いずれの論文も現代の日本社会における課題を捉えたものとなっています。在宅介護に対する認知や生活影響に対し、家庭介護者の性別・続柄という観点からまとめた論文からは、「在宅介護が抱える家族の問題」がうかがえますし、認知症患者と家族介護者の認識の違いを調べた論文からは「老人を抱える家族の問題」が、子供の食行動・生活習慣と家庭環境との関連を調べた論文からは、「子供に対する家庭での食育の重要性」を再認識することができました。今回偶然ではありますが「家庭・家族」を扱った公衆衛生論文に複数触れることができ、あらためて家族の大切さと公衆衛生のもつ重要性を認識することができました。公衆衛生活動報告では学校欠席者情報収集システムに関する報告であり、新学期を前にして時機を得た論文と思います。本編のような公衆衛生現場からの発信については、今後とも積極的に触れる機会が持てればと思っております。

なお、本号冒頭には「編集委員会からのお知らせ」を掲載しています。会員の皆様にお知らせしたいことをまとめていますので、確認いただきたいと思います。また、すでにお気づきの方もおられると思いますが、本誌の採用から掲載までの期間は最近では約2か月と短くなっております。この傾向はしばらく続くと予想されますので、この機会を是非活用し、会員の皆様方からの積極的な投稿をお待ち申し上げます。(村上義孝)

次号予告 (第63巻・第5号)

原著

行政保健師の離職意図に関連する「仕事の要求」と「仕事の資源」：Job Demands-Resources Modelによる分析

.....井口 理

郵便番号を使って評価された自宅近隣施設環境と活動量計により評価された身体活動量の横断的関連：佐久コホートスタディ

.....安永明智, 他

研究ノート

発達障害者の親の負担感に関連する要因の検討

.....本田浩子, 他

長崎県における薬局DOTS実施可能性の検討

.....濱田由香里, 他